

番号	領域	書名	著者名	所属等	発行年月	備考
11	療育	発達の遅れたこどものことばと生活の指導	柚木 鶴	岐阜大学	12.6	400
<p>主な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「遅れの子どもたち」へのことばの指導について、理論から具体的な指導の仕方までを述べている。 ・ 特に、5の「ことばの具体的な指導法の例」はページを多くとり、お母さん方が実際の場面でお子さんとうかがわりことばを増やしていくかを具体的に記している。 ・ 詳しくは、目次をご参照ください。 						
<p>目次</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 発達の遅れた子どもとは 2 ちえ遅れの特徴をつなぐ共通項 3 ちえ遅れとことば 4 ことばの指導の方向 5 ことばの具体的指導法の例 <ol style="list-style-type: none"> (1) 行動とことばをいっしょにしてしめすようにしましょう (2) 身近生活の自立とことばを結合させます (3) こどもが熱中し、しかもお母さんとの関係が付きやすい場でことばを使う (4) 子どもの遊びへ仲間入りし、かけ声、お手伝いし、遊びのことはで説明してあげる・・・ 6 指導記録のとり方 <ol style="list-style-type: none"> (1) 家庭指導メモ (2) 家庭指導メモ <p>ある事例 Rちゃんの場合</p>						
<p>ひとこと・・・</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ お母さん向けではあるが、ことばの教室での知的障害の子どもへの支援にも役立つヒントが秘められた冊子です。 						
<p>このパンフのおすすめ・・・*未だ、寄せられておりません。 【よろしかったら、お読みになって「パンフのすすめ」を、図書館トップページのEメールアドレスにデータを入力してみませんか】</p>						
<p>備考 *初版はH1:年9月</p>						

